

地区だより

令和5年8月1日発行

# まつかわ

<地区人口と世帯数>

男 7,479人 女 7,185人  
計 14,664人  
世帯数：6,662世帯  
(7月1日現在)



【編集発行】

福島市役所松川支所  
〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地  
☎567-2111 ☒537-2298

## 松川支所からのお知らせ

令和元年以来  
4年ぶり!

### あじさい小路を開催しました

6月24日(土)と25日(日)に、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度から開催が中止となっていた、「松川町あじさい小路」が土合館公園で4年ぶりに開催されました。

当日は天候にも恵まれ、園内に咲き乱れるあじさいを二日間で1,000人を超す方々に楽しんでいただきました。



### 【松川地区敬老会のお知らせ】

令和5年度松川地区敬老会はそれぞれの地区において実行委員会を設置し、いき生きふれ愛会と合同で開催します。

民生児童委員や町内会長が案内状を持って該当する方のお宅を訪問し、参加の確認をいたします。

◆対象者 昭和17年9月16日から  
昭和21年9月15日までに出生された方

#### 【松川地区】

◆日時：9月9日(土) 午前10時開会  
◆会場：松川学習センター



#### 【金谷川地区】

◆日時：9月19日(火) 午前10時開会  
◆会場：金谷川小学校体育館



#### 【水原地区】

◆日時：9月18日(月) 午前10時開会  
◆会場：旧水原小学校体育館



#### 【下川崎地区】

◆日時：9月9日(土) 午前10時開会  
◆会場：下川崎小学校体育館

※詳しくは社協だより第10号をご覧ください

### 市が発令する避難情報に応じて 速やかに避難しましょう。

#### ○福島市公式防災アプリをご利用ください!

防災・災害情報を分かりやすくまとめたスマートフォン向けアプリです。災害時・平常時問わずご利用いただけますので、この機会にご利用ください!

災害時：災害情報、避難情報等をプッシュ通知でお知らせします。

平常時：各種ハザードマップなど災害に役立つ情報の収集ができます。



#### ○洪水・土砂災害時の開設避難所

警戒レベル3【高齢者等避難】発令で開設する避難所

松川学習センター

#### ○地震災害時の開設避難所

松川学習センター

#### ○ペット同伴避難所

勤労青少年ホーム

#### ○福祉避難所

NCV ふくしまアリーナ

◎安全な場所に住んでいる親戚、友人宅や集会所等への避難も考えましょう。  
※避難する際は、非常持出品(食料、水など)を持参しましょう。

# 松川学習センターからのお知らせ

【編集】福島市松川学習センター  
〒960-1241 福島市松川町字杉内33番地  
☎567-2323/567-2390  
☎567-2403

## 入門「古典講座」

古典になじみのない方でも気軽にご参加いただける、やさしく親しみやすい古典講座を開催します。今回は「平家物語」です。3回のコースとなりますが、1回だけの参加でも結構です。この機会に古典にふれて、楽しみ方を学んでみませんか。

- 日時 8月21日(月)、28日(月)、9月4日(月)の3回コース  
午後1時30分～3時
- 場所 松川学習センター 研修室1
- 対象 どなたでも
- 内容 「平家物語」について学びます。
- 定員 15名(先着順) ●参加費 各回100円(保険代)
- 講師 鎌倉 雅臣 先生
- 申込み 8月2日(水)より受付(松川学習センター窓口または電話でお申し込みください。)  
【申込先電話番号】 ☎567-2323



## シニア スマートフォン利活用支援講座 向け (スマホ活用講座)

日常生活に役立つスマートフォンの活用について学ぶ講座を開催します。サポーターがきめ細かくサポートしますので、お気軽にご参加ください。

- 日時 8月23日(水) 午後1時30分～午後3時
- 内容 スマートフォンにアプリを追加する方法やおすすめアプリの説明
- 場所 松川学習センター
- 講師 ドコモショップのスタッフ
- 定員 10名(先着順)
- 対象 市内居住の高齢者の方でスマホの基本操作ができる方
- 持参物 ご自身のスマホ
- 申込 オンライン(右記QRより)又は  
コールセンター  
090-1373-1667、  
090-1373-1668へ電話



## 図書室からのお知らせ ☎567-2403

おびざにだっこのおはなしかい	おはなしロケット
対象：3歳までのお子さん とその保護者	対象：4歳以上～小学生まで
日時：8月3日(木) 午前10時30分～	日時：8月5日(土) 午前10時30分～
	テーマ：「かいじゅう」

### 8月の休室日&ふくよみ日

休室日	毎週火曜日・11日(金)・31日(木)
ふくよみの日	24日(木) 開室時間：午前9時～午後7時 ぜひご利用ください。

## 移動図書館 しのはろ号巡回日程 8月はなし

## 松川の歴史紹介 地元を知るう!“面白いぞ”松川の歴史

松川町文化財保存会会員 加藤 一郎

### ⑭気になる八丁目の古井戸

八丁目に古い共同井戸がある。町内の人々は皆知っていることかも知れないが、地区外の人たちには、3カ所の古井戸が気になって仕方が無い。八丁目を通る度に同じ形で残る古井戸に不思議な興味を感じながら横目に通っていた。

元々は八丁目の各家にも自家用井戸はあったのだが、鉄分の多い洪水で非常に“まずい”ということであった。天満宮の西方、道路沿いの水田の際に渡邊伊佐美碑が建つ土地があり、碑の直ぐ後に池のような井戸の跡が残っている。地元の人たちに話を聞いてみると、この井戸を水源として竹をくり抜いた管をつないで、田んぼの下を八丁目の共同井戸まで引いていたのだという。宿地千軒と言われる緩やかな高みの水脈の違だろうか、この場所の北西100メートルほどの所にうまい水の井戸が有り、そこからこの場所まで清水を引いて中継の水源としていたそうだが、後に水量が足りなくなると100メートルほど南の古天神にも井戸を掘って2カ所の井戸を水源とした。

「うまい水」は、上の井戸(3箇所のうち一番南)と中の井戸に送られ、中の井戸から下の井戸に中継している。中の井戸の水量が一番多かったようだ。今でも中の井戸には水が滲えられている。かつて、松川のまちづくり団体が「本当に水が届いているのだろうか」と食紅を流して確かめたことがあったと聞いている。

引き水の竹の管は数年ごとに取り替えられ、そして竹の管から塩ビ管に変わり、市の水道が引かれるまで八丁目の貴重な飲み水として守られてきた。

昭和9年に発生した八丁目の大火の際には、この共同井戸が消火作業に活躍したと親から聞かされていたという。また、昔から八丁目は火災が多い地域であったが、150棟を消失した明治25年の向町・八丁目大火でも町内を流れていた堀の水ばかりでなく、この3カ所の共同井戸の水も消防用水として使われた。井戸の掃除は、防火貯水槽としても重要なことから青年団や特に消防団員が熱心に行っていた。

洗濯や風呂水は自分の家の井戸水を使っていたが、共同井戸は八丁目の人々の飲み水として長く親しまれていた。桶から手こぎポンプに変わり、大変楽になったと話していたが、夕方になると水汲みに来る人々で賑わい、コミュニケーションの場でもあった。真に井戸端会議でもあったろう。

「後世まで大切にしたいものだ」と前述の地元の方は話していたが、先人達の思い、水の大切さ、そして水脈の不思議を感じた古井戸の話である。



八丁目の共同井戸(上の井戸)